

# 連載 ピースな時間

「ピースな一句」(川柳でピース)

九月に入っても暑い日が続いています。さて、与謝野晶子の「君死にたまふことなかれ」をご存知でしょうか。冒頭部分を書き出してみます。

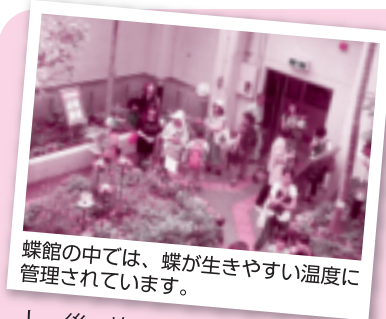
※「あうとうよ、君を泣く、君死にたまふことなかれ、末に生まれし君なれば親のなさはまさりしも、親は刃をにぎらせて人を殺せとをへしや、人を殺して死ぬよとて二十四までぞだててや。」

晶子の弟は、召集され旅順攻略戦に加わっていました。親は、武器を手に人殺しをして死ぬと、二十四まであなたを育てたのではない。死なないで。という家族の悲痛な叫びが伝わってきます。九月二十日は、仲秋の名月。お月見を家族と共に楽しみましょう。平和な暮らしの幸せをあらためて感じます。

## 【今月の一句】

老若が 笑顔で歌う 平和音頭 たまにゃん	暮参り 忘れず感謝 この平和 郁子	沖繩に 基地なくせと 言わぬ政府 眞面のさる	ゆとりつて ものがぼつふな こことじゃない 千口ちゃん	今の世は じいじやあばが 願った世 こたつたこ	戦争は 金の亡者が 作つてる おかどちがい
-------------------------	----------------------	---------------------------	--------------------------------	----------------------------	--------------------------

●「今月の一句」多数応募ありがとうございました●



蝶館の中では、蝶が生きやすい温度に管理されています。

**8月4日(水) 場所・箕面公園昆虫館**

**箕面市立「昆虫館」に行ってきたよ!**

昆虫館には、魚の見えるきれいな川を見ながら、ミンゼミの泣き声を聞き、涼しい風に吹かれ15分ほどで着きました。入口の可愛い時計からは4匹の人の形が蜂が出てきて音楽にあわせて踊りました。

館内入口には、眞面の山に住んでいる大ゴキブリが手で触れるように展示してありました。虫好きの子は、腐葉土の中から数匹のゴキブリをだしては、何匹いるか探しています。

さらに館内は、水生昆虫の水槽、身近な昆虫の生態展示をみたり、蜜源植物の花が咲く放蝶温室では色とりどりの蝶が放たれ、子ども達の頭や肩に止まったり、蝶の観察をして、最後に環境グループが作ったクイズに答えたり、親子で楽しみました。



4匹の蜂がおどる時計の前で

## 2010年度選出役員紹介

～よろしくお願ひします～

2010年度通常総代会で選出された理事会メンバーです。  
\*役員理事、代表理事の選任については総代会後の第1回及び第2回理事会で確認されました。

代表理事、理事長	大西 一正	常務理事(専務理事代行)	貫 恒夫
副理事長	形野 清貴	常務理事	山本 明一
代表理事、専務理事(理事長代行)	前川 光治	常務理事	堀内 明

---

全体区理事	谷田 豊一	水野 進一	宗 ひろみ
	北川 俊彦	佐藤 里香	藤岡 眞弓

---

地域区理事	黒田 由紀子(島本町)	倉持 久美(茨木市)	山田 奈央(淀川区)
	中矢 文子(島本町)	木下 洋子(吹田市)	是永 安代(西淀川区)
	谷川 順子(高槻市)	久保 雅子(吹田市)	赤松 敏恵(西淀川区)
	中岡 敦子(高槻市)	楠 富貴子(摂津市)	平野 佳代子(豊能町)
	桂田 康子(茨木市)	藤元 百代(東淀川区)	

---

監事	鳥居 義昭(特定監事)	赤井 洋子	伊川 和子
	川畑 巖	堀本 栄一	

## 「口蹄疫に立ち向かう畜産関係者を励ます応援募金」へのお礼

今回の口蹄疫被害では、「口蹄疫に立ち向かう畜産関係者を励ます応援募金」に取り組んでいただき、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。応募募金は、8月5日に日本生協連から宮崎県知事あてに贈呈しました。また、宮崎県生協連宛てにお届けした応募募金は、8月17日に協同組合連帯としてJA宮崎経済連に届けました。JA経済連羽田会長から、「類をみない大被害に、もう牛は飼えない、豚は飼えないと深い落胆と絶望で明日への希望を失いかねない惨状でしたが、全国のみなさんの何ものにも代えがたい応援、励まして、宮崎県農業は立ち直らなければならない、再生しなくてはならないとの思いを強く抱くことができました。皆さまの温かい思いを胸に宮崎県農業の再生に、農家と共に挑んでいきたい」とのことでした。

宮崎は、畜産物や農産物の生産県で、全国の多くの生協でも宮崎の農畜産物も取り扱っています。引き続き、宮崎の農畜産物をご利用いただくことをお願いし、地元生協として県内の畜産農家や畜産関係者に再度活気が戻ることを願って、お礼に代えさせていただきます。

2010年8月18日  
宮崎県生活協同組合連合会 宮崎県生協労働組合協議会

## 環境プロジェクト主催

**7月13日(火) 場所・生協本部**

**CO・OPの「重曹」で鍋の「おこげ」がビックリ!きれいに!!**

今年度生協の理事・行政委員会から作られた「環境プロジェクトチーム」が各地域の行政委員会に声をかけ、最近「環境に優しい」という事で人気のでてきた、台所まわり・住まいの洗浄の「重曹」を上手に使うのもらおうと企画し、7月13日に学習会を開催。

行政委員会さんたちは各自、日常使用しているステンレスやホーローの鍋ややかんを持参。重曹メーカー「コープクリン」の柱野秋菜はしらのあきなさんが「アルミのものは重曹を使用しないでください。ステンレス、ホーローなどの食べ物のコゲや水あが、換気扇やコンロの油汚れなどに重曹は最適です」の説明に、各自持参したものに重曹をふりかけ少し水分を含ませて5分後にスポンジでこすり落とすと、面白いようにコゲや水アカがとれてきれいになりました。「ガンコな汚れのお鍋がこんなにきれいになったのは、ビックリしました」との感想もいただきました。

朝10時から夕方6時まで参加者は途切れることなく、終日大変な賑わいのイベントとなりました。

柱野さんの話を熱心に聞く行政委員会

**便利とエコ難**

エコに協力できる事はしているつもりですが、残念ながら、どうしても便利さに負けて、徹底できません!!

(高槻市 ヨシシーさん)

我が家は毎日ライトダウンキャンペーン中です。(節約のため)常に最小限の電気しか使っていない自信があります。でも同じ目的を持って大勢で取り組むと想像以上の効果があるのでしようね。エコライフチャレンジシートのCO2排出量の円グラフはとても役立ちました。今までの疑問が解決できました。

(箕面市 西野 弘美さん)

エコライフチャレンジシートの結果は10月までに報告いたします!!



**プレゼントキャンペーンにチャレンジ!!**

いつも生協のお米を購入しています。娘2人のお弁当はご飯があるので、注文し忘れるとすごく困ります。その週は、うどんに、パスタ、粉もんといくつかご紹介します。おいしいお米をありがたうございます。

(高槻市 おんぶちゃんさん)

最近の集中豪雨もある種地球温暖化の影響でしょうか。自然現象に異変があると地球が悲鳴をあげてるんだと心配でたまりません。たとえ小さな事でも一人一人がエコを積み重ね続ける事が大事です。ね。

(高槻市 おんぶちゃんさん)

**みんなでエコ! 結果が楽しみです!!**

## わいわいポスト

組合員さんのお便りコーナー

**一株トマトまた来年よろしく!!**

今年も一株トマト、おいしくいただきました。毎年楽しみにしています。昨年はダイエットの為に、今年もリバンド防止の為、大変役立つてくれました。来年も楽しみにしています。

(箕面市 ゆっぴーママさん)

**地球をみんなで守りましょう!!**

宮崎県の畜産高校の生徒さんが色々つらい思いなどをTVニュースで語っているのを見て、小学生の息子が「何か夢を持ってがんばるのってスゴイよね!僕も何か夢を持ちたいなあ」と言っているのを聞いて、大変な思いをされている方々には申し訳ありませんが、子供に大切な事を教えてくださってありがとうございました。

池田市 ラスカルさん

## メッセージの一部ご紹介

**口蹄疫で苦しむ生産者 たくさんの応援メッセージをいただき、ありがとうございました。**

寄せられたメッセージはJA全中さんを通して生産者の方に届けられました。

家族同様に育てた牛が殺処分されるのは深い悲しみだと思います。この試練を乗り越え立派な牛を育て次の世代に引き継いでいただきたいと思ひます。どうぞがんばってください。

摂津市 山口 幸子さん

宮崎県の畜産高校の生徒さんが色々つらい思いなどをTVニュースで語っているのを見て、小学生の息子が「何か夢を持ってがんばるのってスゴイよね!僕も何か夢を持ちたいなあ」と言っているのを聞いて、大変な思いをされている方々には申し訳ありませんが、子供に大切な事を教えてくださってありがとうございました。

池田市 ラスカルさん

## 食育フェスタ大盛況!

**8月4日(水) 場所・大丸心斎橋店**

4日 大丸心斎橋劇場のイベントホールで、今年4回目となる「おおさか食育フェスタ2010」が「大阪府食育推進ネットワーク会」主催で開催されました。これは、子どもたちの夏休みの学習と楽しみを兼ねたように、野菜、朝食、食の楽しさなどを、五感で体験できる参加型イベントです。

フェスタでは、保育所・幼稚園、学校や家庭、産地、企業など、36団体が食育体験ブースを出展し、劇場では親子で学べる楽しい食育クイズ大会などが開催されました。《よどがわ》が担当した生協のブースでは、昨日の食事を思い出して、食育カードを釣り上げ、赤、黄、緑のバランスのとれた食事をしているか確かめるゲームや、箱の中の野菜を手探りで当てるゲームを行いました。子供から高齢の方まで「これいいですね!おもしろいね!」大好評でした。

朝10時から夕方6時まで参加者は途切れることなく、終日大変な賑わいのイベントとなりました。

「昨日食べたのは…」みんな真剣な表情。うまく釣れたかな?うまく栄養バランス取れていたかな?

箱に手を入れたら中にあるものは何?みんなドキドキワクワク!!

《よどがわ》は栄養バランスについて考えるブースに

**西淀川みくろクラブ**

**7月25日(日) 場所・和歌山県のブルーベリー園**

**大きな実が、いっぱい! 紀ノ川農業協同組合ブルーベリー狩り**

**夏** 休みにいった最初の日曜日17組の親子の参加で、2時間半かけて紀ノ川農業協同組合ブルーベリー園を訪問しました。

園内は70cmほどに育った木に実がたくさん実っています。数種類のブルーベリーの木800株を育てている松岡さんから「有機肥料で育てています。土の中では大きなミミズやカブトムシの幼虫もいます。木には一切消毒もしていないので、摘み取りながら自由に食べてください。黒っぽい紫色の実が甘いです」との話があり、親子で炎天下の中、1円玉の大きさに育った特大の実を収穫しながら、お腹いっぱいになるまで食べました。

ブルーベリーの木より背の高い木がないので、暑い中収穫した、西淀川の組合員さんたち。

NEWS FILE

ニュースファイル

【みくろクラブ・環境グループ】